臨床医のための **小児歯科** BASIC&CASEBOOK

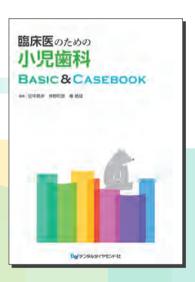
【編集】田中晃伸・仲野和彦・権 暁成

理論と臨床を紐付けた GP向け小児歯科書籍の決定版』

小児歯科は扱う領域が非常に多岐にわたるうえ、子どもたちの口腔内は成長に伴ってダイナミックに変化することを念頭におく必要があります。そのため、小児歯科の標榜を掲げているものの、子どもの歯科治療や口腔管理を苦手としている一般開業医は少なくありません。

そこで、小児歯科の理論的な背景を整理したBasic編、治療後の経過まで示した Case編で構成し、両者を相互に紐付ける本書を企画しました。学んだ理論を症例で確認する、あるいは気になった症例の理論を確かめるなど、一般開業医が立体的に 学べる本書をぜひご活用ください。

A4判・280頁・オールカラー 本体12.000円+税



BASIC

Chapter 01	診療準備の基本	Chapter 08 咬合誘導を行う前に
Chapter 02	カリオロジーと予防の概念	Chapter 09 咬合誘導のための基本手技と矯正装置作製
Chapter 03	歯髄疾患の特異性	Chapter 10 口腔習癖と口腔機能の発達
Chapter 04	口腔外科	Chapter 11 口腔機能発達不全症
Chapter 05	歯の外傷	Chapter 12 生活指導
Chapter 06	心身的背景への考慮	Chapter 13 歯周疾患
Chapter 07	保隙の基本	Chapter 14 開業医における小児歯科医療

CASE

Chapter 15 う蝕処置症例	Chapter 18	歯の外傷症例	Chapter 21	習癖管理症例
Chapter 16 歯内療法症例	Chapter 19	保隙症例	Chapter 22	口腔機能発達不全症症例
Chapter 17 口腔外科症例	Chapter 20	咬合誘導症例	Chapter 23	歯周疾患症例